

京都市教育委員会での 実務研修に関する報告



実務研修の概要

- 期間：2025年1月20日（月）～1月31日（金）
 - 場所：京都市教育委員会（総合教育センター）
 - 内容： 研修見学、 会議見学、 学校訪問、 教育施設訪問
- └──────────┬──────────┘
- 総合教育センター内 総合教育センター外



1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
 初等学習会	 初等主事会		 生き方探究館	 北総合 支援学校
総合教育セン ター事業紹介	 (総) キャリ アアップ研修  社会科教員指 導力向上講座	 小学校長会研 究協議会	 開建高等学校	 (中) キャリアアッ プ研修
6日目	7日目	8日目	9日目	10日目
 中等主事 情報交換会	 青少年 科学センター	 音楽鑑賞教室	 堀川高等学校	 中等主事会
 学校歴史博物館  こども未来館 研修	 (高) 採用前研修	 保育技術 専門研修  (中・総) 採用前研修	 こどもパトナ 洛風中・ 洛友中	 洛央小 研究報告会



研修見学 社会科教員指導力向上講座

- テーマ「**小中のつながり**を見通した学習活動の充実に向けて」
- 対象：小学校教諭、中学校の社会科教諭（希望制）
- 内容：中学社会での授業実践紹介（マイスター・英先生）
講話「小中学校のつながり」（指導主事・松村先生）
小中教員混合でのグループ協議

気づき・印象的だったこと：

- 指導主事の**観を与えず**、参加者の気づきを重視
- **90分**の短時間で何ができるか？

会議見学 中等主事 情報交換会

- 内容：広島県教育センター主催研修 視察報告

指導主事からの声：

「令和7年度か8年度から、
探究型研修の要素を少しずつ取り入れていきたい」
「リフレクションなどの時間確保が難しい」
「ファシリテーションをどのようにするか」

気づき・印象的だったこと：

- 自治体で行う研修とNITSの研修の**環境的な違い**を認識
- ファシリテーションの話は**NITSでも共通**



学校訪問 京都市立洛友中学校

- 昼間部：不登校経験のある生徒が転入学する「**学びの多様化学校**」
- 夜間部：中学未卒業者、外国籍の生徒が在籍
- **昼間・夜間の合同授業**あり（美術・体育など）
- 年齢・国籍・学びの背景が多様なクラス編成

気づき・印象的だったこと：

- 自ら“学びたい”と通う夜間部生徒が、昼間部生徒にとって刺激に
- 違いを超えて共に学ぶことが、生徒同士に良い影響を与えていた



教育施設訪問



京都市青少年科学センター

- －「実験・体験」を通した“学びの入口”のデザインが工夫されていた



京都市学校歴史博物館

- －京都の教育の歩みから、地域と学校の深い結びつきを実感



生き方探究館

- －“自分らしい進路”を考えるキャリア教育支援の場

実務研修を通しての主な学び・気づき

- いつもと環境を変えて学ぶことの意味を実感した
- 教育委員会や自治体について知る

= NITSについて知ることにつながる

- 他組織の立場に近い者同士での交流は学びになる気がした

A low-angle photograph of a dense bamboo forest. The bamboo stalks are tall and slender, reaching towards the top of the frame. The canopy is thick with green leaves, and sunlight filters through, creating a bright, hazy glow in the center. The overall mood is serene and natural.

ご清聴
ありがとうございました